

事務局便り

令和3年12月10日

会員の皆様、こんにちは。年末・学期末を控えてご多用のことと思います。

コロナ禍の緊急事態宣言や“まん防”は解除となりましたが、新しい変異株が出現したり年末年始の人流の増加などを考えると、まだまだ油断がならないとの印象です。

さて、「春期研修会」を下記のように実施いたします。約3ヶ月後のこととなりますので、感染状況がどのようになるか見込みは立ちませんが、本研修会は、「会場」と「オンライン」の2つの方法での実施です。

但し、新型コロナウイルスの感染状況次第では、すべて「オンライン」といたしますので、ご了承の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。なお、今回のハイブリッド方法での実施は、私共素人集団では初めてのことで、オンライン参加人数を残念ながら少なくしております。できるだけ会場での参加をおすすめいたします。

*「春期研修会」(会場 or オンラインにて実施)のご案内

テーマ：家庭科で教えるお金の教育 **会場参加とオンライン参加を選べます！**

講師：立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科 特任教授 河口 眞理子 先生

日時：令和4年3月29日(火) 10:00 ~ 16:00

会場での場所：家庭クラブ会館(東京都渋谷区代々木) JR・小田急・京王線「新宿駅」南口 徒歩8分

オンラインでの実施：Zoom

参加費：会員2,500円 未会員3,500円(会場 or オンライン共に同額)

募集人数 会場：50名(会場は100名使用可能の広さがあり、“密”を回避・手指の消毒・検温有り)

オンライン：20名 (いずれも先着順)

高等学校家庭科の新学習指導要領に「資産形成」という言葉が入り、俄に注目を集めている「金融教育」。「金融」という言葉から、株や債券などを想像してしまい、「内容が専門的でよくわからない」「資産を増やしたり儲けることばかり教えるのは、子どもたちの健全な心の発達を歪める危険がある」などの声もあると聞きます。

金融広報中央委員会(日本銀行情報サービス局内)では、「金融教育」とは、お金や金融の様々なはたらきを理解し、それを通じて自分の暮らしや社会について深く考え、自分の生き方や価値観を磨きながら、より豊かな生活やよりよい社会づくりに向けて、主体的に行動できる態度を養う教育であるとしています。

金融教育は、上に示したように、各学校段階を貫いて求められる「生きる力」(すなわち、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力等)を養う上で有効な手段を提供できる教育の一つと考えられると言えます。

今回「春期研修会」講師の河口 眞理子先生は、1号の「事務局便り」でも書かせていただきましたが、第68回研究大会のご講演“社会を良くするためにお金に働いてもらおう”の中で、「金融」の本質は「お金を融通させること」、平たく言うと、社会を発展させるために、それぞれが持っている金融資産を社会に効率的に配分する仕組みである。貯める・投資する(この二つは自分のため)・寄付する(人のため)の3つは全然違うと思われがちであるが、お金が行った先では社会のためになるという共通点がある。投資と寄付の共通点は自分で行き先を選べること。預金も投資も金融資産なので、自分への見返りも重要ではあるが、それだけでなく社会的な見返りを考えることも大切である。目先儲かるかどうかで投資先企業を判断するのではなく、その企業が収益を上げながらも、女性の活躍を支援しているのか、CO₂削減をしているのか、途上国の人権問題に配慮しているかなどを調べて投資することも最近では増えているなどのお話を伺いました。

研修会では、午前中は河口先生の講話から「家庭科で教えたお金の教育」について学びます。午後は、校種別のグループになり、お金の教育を家庭科ではどのように授業作りに活かせるのかなどのグループワーク型の研修を行います。

河口先生のご講演に対する参加者の声

* 金銭の社会への影響がわかった * 金融に対する考え方が変わった * 少し難しかったが「持続可能なお金の流れ」という視点で面白かった * 社会を良くするために皆がwinwinになる運用を前向きに考える必要がある * 中学生にいろいろ

な所で話題にしたい*金融の見方やグローバルに物事をとらえる必要性を感じ学べた*とても面白く分かりやすく聞いた*金融に関して全く知らなかったので、貯める・使う以外に、社会のために使うという選択肢が持てた*この分野の授業案作りで困っていたのでこれから生かしていきたい*金融教育が必要な理由がわかり、家庭科で担う価値がある*将来の自分たちの暮らしにつながるということもよくわかった (等々)

* 「春期研修会」の申込方法

申込期間：[令和4年1月6日\(木\)～3月15日\(火\)](#) (定員に達した場合、早期に終了することがあります)

申込方法：[令和4年1月6日以降に](#)、本協会ホームページの「[令和3年度春期研修会](#)」のバナーをクリック。
[Google フォーム](#)に必要事項【最初に参加方法(会場or オンライン)を選択】をご記入の上送信してください。(参加費のご入金は、ご記入の予定日までにお問い合わせいたします)

[3月中旬に](#)、お申込みいただいたPCアドレスに、[講演資料](#)を添付してお送りしますので、[プリントアウトして、お目通しの上ご参加ください](#)。

参加費入金先：[ゆうちょ銀行 東京 00170-3-151903](#)

[全国家庭科教育協会](#)

[三井住友銀行 新宿通支店\(661\) 普通 0960360](#)

[全国家庭科教育協会](#)

(ご入金はできるだけ[ゆうちょ銀行](#)をご利用ください)

ご参考までに！

以下は、「10歳から知っておきたいお金の心得」(えほんの杜)の紹介です。

4つの貯金箱作戦で身に付けた計画性は大人になっても役に立つよ!

貯めるお金	使うお金	人のために使うお金	増やすお金
大人になったら貯金などになるよ	大人になったら生活費などになるよ	大人になったら税金・社会保障寄付などになるよ	大人になったら投資などになるよ
将来のため、いざというときのため、さらには大きな買い物をするためにも貯金は大切。少しのお金でもコツコツ貯めると大きな金額になるよ。	家賃や電気代、水道代、食費などの生活費。さらにはちょっとした息抜きのための遊興費だよ。日々の生活で必要なお金だね。	税金や社会保障は、助け合いの精神で成立しているシステムだよ。だから人のためのお金でもあるけど、まわりまわって、自分のためにもなるお金だよ。	大人になったら投資に使うお金だよ。お金は貯めたり、使ったりすることも大切だけど、お金はやり方によっては増えることもあるんだよ。

投資は人のために使うお金! という考え方もあるんだよ!!

今回は投資を「増やすお金」として説明したけど、投資は本来「人のために使うお金」という考え方もあるんだ。たとえば株に投資することは、その会社を応援することになるんだ。その会社が成長することによって、よりよい社会になると思えるからこそ、株に投資して応援するんだね。投資の本当の意味は、応援なんだよ。

監修 八木陽子
10歳から知っておきたいお金の心得
大切なのは 稼ぎ方・使い方・考え方